

平成29年度 沖縄振興特別推進交付金（市町村）成果目標一覧【公表版】

恩納村		事業名	計画期間	事業概要		H29成果目標(指標)	備考		
事業番号	事業名			H29事業内容	H29活動目標(指標)		H29成果目標(指標)	今後の展開方針等	補足説明等
パ									
1	①	観光地危険生物駆除事業 (ハブ駆除事業)	H24 ～ H33	外来種のタイワンハブやタイワンスジオが観光客の多く訪れる真栄田岬や国頭方西海道(歴史の道)の散策者への咬症事故が予測されるため、その周辺を重点区域とし積極的に駆除する。	・ハブ生息地へのハブ捕獲器設置数:400箇所	・ハブ捕獲数:150匹 (参考:H26年度捕獲数178匹)	・ハブ生息地拡大を抑制するため、捕獲器設置エリア拡大 ・拡散防止の強化 ・カラス対策		
	②	恩納村観光誘客・おもてなし推進事業	H24 ～ H33	観光誘客の推進及び観光客の満足度向上を高めるため、本村の観光資源を活用した事業展開を推進する。観光誘客に関するPR活動やそれに伴う情報媒体の整備、また、イベント・プロモーション活動や観光案内人の配置・育成の展開等を推進する。	観光誘客プロモーションの実施 イベントの開催 情報媒体の整備・作成 観光案内人の配置	宿泊客数:256万人(参考:H27年:250万人) プロモーション活動の実施:2回 イベントの開催:2回 情報媒体の整備・作成:60,000部 観光情報案内人数:9,000人(参考:H27:8,697人)	観光誘客プロモーション・イベント活動をはじめ、地域資源を活用したPR活動を継続して行い、地域経済への波及効果に努める。それと共に、観光案内人の育成等サービスの向上(おもてなし)に努める。		
	③	恩納村観光危機管理推進事業	H29	本村には、年間250万人以上の観光客が訪れており、観光客の安心・安全を確保するという課題に対応するため、本村を訪れた観光客が災害時に安全に避難等が出来るよう計画を策定するとともに、関係機関と連携し、安心・安全な観光地の形成を図る。	・恩納村観光危機管理計画の策定 ・勉強会(3回)及び訓練(1回)の実施	・恩納村観光危機管理計画の策定完了 ・勉強会及び訓練への参加人数:160人	観光危機管理計画について、定期的に周知し危機への対策を常日頃から共有し、安心・安全な観光地づくりを推進する。		
	④	万座毛周辺活性化施設整備事業	H24 ～ H31	万座毛へ来訪する観光客の増加を図るため、休憩所や地域の特産品販売所、展望台等の機能を有した観光拠点施設及び駐車場を整備する。	・施設の実施設計の策定 ・第二駐車場及び進入道路実施設計の策定	・施設の実施設計の策定完了 ・第二駐車場及び進入道路実施設計の策定完了	供用開始後1年目(平成32年度)の目標を以下のとおりとする。 施設の年間利用者数:延べ102万人  (整備スケジュール) H30年度:施設の建築工事 第一、二駐車場工事 H31年度:建築及び外構工事	第2回目交付決定変更(事業追加)  第5回目変更(事業概要変更、事業費減額)	
	⑤	あしびなー施設整備事業	H29 ～ H31	地域の伝統芸能を後世に継承するため、地域に子どもや多くの若者が伝統芸能とふれあえる施設を整備する。また芸能を通じた観光交流を展開し、地域の文化資源を活用した地域振興を図る。	基本構想の策定	基本構想策定の完了	・事業スケジュール H30年度:建築基本設計・実施設計 H31年度:建築工事 H32年度:供用開始 ・地域伝統芸能の継承及び観光交流活動を開始		

H28活動目標(指標):平成28年度における当該事業の主な取組又は事業量をあらわしたものを。

H28成果目標(指標):平成28年度における当該事業の実績や成果をあらわしたものを。なお、成果目標(指標)は事後評価を行う時期(来年夏頃)までに把握できるものを記載している。

平成29年度 沖縄振興特別推進交付金（市町村）成果目標一覧【公表版】

恩納村		事業名	計画期間	事業概要		H29成果目標(指標)	備考		
事業番号	事業名			H29事業内容	H29活動目標(指標)		H29成果目標(指標)	今後の展開方針等	補足説明等
パ									
2	①	恩納通信所跡地活用基盤整備事業	H28～H31	恩納通信所跡地において、跡地の活用促進を図るべく、同跡地周辺区域について、跡地利用計画の推進に向けて基盤整備を実施する。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・用地取得及びこれに伴う損失の補償等</li> <li>・租税特別措置法に関する手続</li> <li>・基本計画の策定</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・用地取得及びこれに伴う損失の補償等の完了</li> <li>・租税特別措置法に関する手続の完了</li> <li>・基本計画策定完了</li> </ul>	H30～31年度:工事实施		
3	①	恩納村国際交流人材育成事業	H29～H33	移住に関する歴史の伝承や村出身子弟(ウンナンチュ)との絆を深めるとともに、国際交流の促進、諸外国との懸け橋となる人材を育成するため、研修生の派遣及び受入を実施する。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・派遣人数:2名</li> <li>・受入人数:2名</li> <li>・研修報告会の開催:各1回</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・派遣者へのアンケート 海外移住の歴史や国際交流に関する心境に変化があった:100%</li> <li>・研修生へのアンケート 沖縄県及び恩納村の歴史や文化、国際交流に対する心境に変化があった:100%</li> </ul>	事業実施者が派遣及び受入に対し中心的な役割を担い、交流事業の拡充に寄与する人材となる。各年度の実施状況を検証し、次年度以降の派遣及び受入人数を検討する。		
4	①	特別支援教育支援員配置事業	H29～H33	恩納村立小中学校に在籍する何らかの支援を要する児童生徒に対し、個に応じた指導・学びの場の設定を行うため、特別支援教育支援員を配置する。	特別教育支援員配置数 <ul style="list-style-type: none"> <li>・小学校:8人</li> <li>・中学校:4人</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学校評価における、特別支援教育に関する項目について、「学校は、特別支援が必要な生徒に適切な対応ができていますか」で評価3以上(4段階評価)が93%以上を目指す</li> </ul>	支援員の継続的な配置により、支援が必要な児童生徒の学習環境の向上を図る		
5	①	公営墓地整備事業	H28～H31	沖縄独特の墓地散在化の抑制及び既存墓地の集約化により、無縁墓の増加を防ぎ、観光地としての景観的な配慮や地域住民の生活環境の改善を図るため、恩納村墓地公園(公営墓地、納骨堂、駐車場等)を整備する。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・墓地公園造成工事</li> <li>・公衆トイレ実施設計</li> <li>・納骨堂建設のための土質調査業務の実施</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・墓地公園造成工事の完了</li> <li>・公衆トイレ実施設計の完了</li> <li>・納骨堂建設のための土質調査業務の完了</li> </ul>	(今後の展開方針) 平成30年度: 公衆トイレ工事、納骨堂設計 平成31年度: 納骨堂建設工事  墓地散在化の抑制及び既存墓地の集約化を図り、生活環境の改善を図る		

H28活動目標(指標):平成28年度における当該事業の主な取組又は事業量をあらわしたもの。

H28成果目標(指標):平成28年度における当該事業の実績や成果をあらわしたもの。なお、成果目標(指標)は事後評価を行う時期(来年夏頃)までに把握できるものを記載している。